

- 問1 日本の租税制度において、所得税などの直接税は景気の動向によって税収が大きく変動しますが、消費税は「景気の変動に左右されにくい安定した財源」とされています。消費税がそのように評価される理由として、最も適切な説明を選んでください。(2019年 和歌山公立入試 類似)
1. すべての人が生活のために行う消費に対して広く課税される仕組みであり、所得の増減にかかわらず一定の税収が見込めるため。
 2. 所得が高い人ほど高い税率を適用する累進課税制度をとっており、不況時でも高額所得者からの税収が維持されるため。
 3. 景気が悪化した際には自動的に税率が引き上げられる仕組みになっており、国の財源不足を補うことができるため。
 4. 企業の利益に対して課税されるため、景気が後退して企業の売り上げが落ちた場合でも、内部留保から徴収できるため。
- 問2 少子高齢化が進む中で、社会保障費の増大に対応するための議論が行われています。「国民の負担は増えるが、その分を医療や介護などの公的サービスの充実に充てる」という考え方にに基づき、全ての国民に一定の負担を求める消費税の増税を検討する場合、その目指すべき政府のあり方と、税の負担方法の組み合わせとして適切なものはどれですか。(2023年 和歌山公立入試 類似)
1. 大きな政府を目指し、全ての国民に同じ税率を適用する。
 2. 小さな政府を目指し、所得の多い人ほど高い税率を課す累進課税を強化する。
 3. 大きな政府を目指し、民間企業の自由な経済活動を最優先して減税を行う。
 4. 小さな政府を目指し、公的サービスを縮小して国民の税負担を最小限に抑える。
- 問3 季節風が日本の気候に与える影響について、日本海側の特色を述べたものとして正しいものはどれか。(2018年 和歌山公立入試 類似)
1. 冬に北西からの季節風の影響を強く受け、降水量が多くなる。
 2. 夏に南東からの季節風の影響を強く受け、降水量が少なくなる。
 3. 冬に北西からの季節風が山脈を越えてくるため、乾燥した晴天が続く。
 4. 夏に北西からの季節風が吹き込むため、一年を通して気温が低く保たれる。
- 問4 二酸化炭素を満たした透明なペットボトルに少量の水を入れ、ふたを閉めて密閉してからよく振りまわした。このとき観察されるペットボトルの変化と、その理由の組み合わせとして適切なものはどれですか。(2024年 和歌山公立入試 類似)
1. ペットボトルが内側にへこむ。二酸化炭素が水に溶け、容器内の気体の圧力が外気圧より低くなったため。
 2. ペットボトルが外側にふくらむ。二酸化炭素が水から追い出され、容器内の気体の圧力が高くなったため。
 3. ペットボトルの形状は変化しない。二酸化炭素は水に全く溶けない性質を持っており、気圧も変化しないため。
 4. ペットボトルが内側にへこむ。二酸化炭素と水が激しく反応して熱を吸収し、水が凍って体積が減少したため。
- 問5 重い荷物を2人で持ち上げる際、2人が荷物を引く方向の間の角度を、0度から徐々に大きくしていきました。このとき、荷物を支えるために必要な1人あたりの力の大きさはどのように変化しますか。(2026年 和歌山公立入試 類似)
1. 角度が大きくなるほど、1人あたりの力は大きくなる
 2. 角度が大きくなるほど、1人あたりの力は小さくなる
 3. 角度に関わらず、1人あたりの力は荷物の重さの半分で一定である
 4. 角度が大きくなるほど、最初は大きくなるが途中から小さくなる
- 問6 日本の中央高地で見られる気候（内陸性気候）の特徴とその理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2020年 和歌山公立入試 類似)
1. 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気が入りにくいいため、年間を通して降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きい。
 2. 季節風が日本海からの湿った空気を運んでくるため、冬に雪や雨が多く、一年を通して湿潤な気候が続く。
 3. 黒潮の影響を強く受けるため、冬でも比較的温暖であり、夏は季節風と台風の影響で降水量が非常に多い。
 4. 緯度が高く冷帯（亜寒帯）に属しているため、夏は短く涼しい一方で、冬の寒さは非常に厳しく、梅雨や台風の影響をほとんど受けない。
- 問7 日本の国家予算において、高齢化に伴う社会保障費の増大などにより不足する歳入を補うために発行される、事実上の「国の借金」にあたる債券を何といいますか。(2023年 和歌山公立入試 類似)
1. 国債
 2. 地方債
 3. 社債
 4. 外債
- 問8 ユーラシア大陸の気候分布を模式的に示した際、緯度40度付近にある高山気候の北側に位置し、さらに北にある緯度60度付近の冷帯（亜寒帯）よりも南側に広がる気候帯に見られる特徴として、最も適切なものはどれですか。(2022年 和歌山公立入試 類似)
1. 降水量が極めて少なく、広大な砂漠やステップが分布している。
 2. 一年を通じて温暖で、落葉広葉樹の森林が広がっている。
 3. 冬の寒さが厳しく、タイガと呼ばれる針葉樹林が広がっている。
 4. 一年中気温が低く、地中の永久凍土が夏にだけ溶けて苔類が生える。
- 問9 炭酸水素ナトリウムとうすい塩酸を混ぜ合わせたときに生じる物質の組み合わせとして、正しいものはどれですか。(2026年 和歌山公立入試 類似)
1. 二酸化炭素、塩化ナトリウム、水
 2. 水素、塩化ナトリウム、水
 3. 二酸化炭素、炭酸ナトリウム、水
 4. 酸素、炭酸ナトリウム、水
- 問10 先進工業国と開発途上国の間の経済格差である「南北問題」を考える際、各国の産業構造は重要な指標となります。開発途上国における「就業人口」の構成について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。(2018年 和歌山公立入試 類似)
1. 農業や漁業などの第1次産業に従事する人口の割合が高い
 2. 製造業や建設業などの第2次産業に従事する人口の割合が高い
 3. 情報通信業やサービス業などの第3次産業に従事する人口の割合が極めて高い
 4. すべての産業における就業人口の割合がほぼ均等である
- 問11 日本の為替相場が1ドル=100円から1ドル=120円へと変動した際、日本の経済に与える影響を「輸入」の観点から説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。(2020年 和歌山公立入試 類似)
1. 円安により、海外から輸入する天然ガスや原油の代金として支払う円が増え、電気料金などの上昇要因となる。
 2. 円高により、海外から輸入する小麦や大豆などの価格が下落し、国内の食料品価格が安定する。
 3. 円安により、1ドルあたりの円の価値が高まるため、海外製の自動車より安く輸入できるようになる。
 4. 円高により、日本国内の製品を海外へ輸出する際の価格が下がり、輸出企業の利益が増大する。
- 問12 人口が約2600万人のある国において、輸出総額に占める品目の割合を調べたところ、鉄鉱石が33.9%、石炭が13.6%、液化天然ガス（LNG）が10.9%となっていました。この統計に該当する国として最も適切なものはどれですか。(2024年 和歌山公立入試 類似)
1. オーストラリア
 2. 中国
 3. カナダ
 4. 日本
- 問13 顕微鏡で生物の細胞などを観察する際、スライドガラスに試料をのせ、その上からカバーガラスをかぶせて作成するものを何といいますか。(2024年 和歌山公立入試 類似)
1. プレパラート
 2. ルーペ
 3. 反射鏡
 4. 接眼レンズ

答え合わせ・解説

問1	答え 1 すべての人が生活のために行う消費に対して広く課税される仕組みであり、所得の増減にかかわらず一定の税収が見込めるため。	消費税は、所得の有無にかかわらず、すべての人が日常生活で行う消費という行為に対して課税されます。個人の所得や企業の利益に依存する所得税や法人税は、不景気の際に税収が大きく落ち込む傾向がありますが、消費は生活を維持するために完全になくならないため、景気の変動を受けても税収が比較的安定するという特徴があります。
問2	答え 1 大きな政府を目指し、全ての国民に同じ税率を適用する。	手厚い社会保障サービスを提供するために税金などの負担を増やす考え方は「大きな政府」と呼ばれます。その財源として、特定の層だけでなく国民全体で広く負担を分かち合うために、全ての人が同じ税率で支払う消費税を充てる考え方が示されています。これに対し、政府の役割を最小限にして個人の自由や市場の競争を重視する考え方は「小さな政府」と呼ばれます。
問3	答え 1 冬に北西からの季節風の影響を強く受け、降水量が多くなる。	日本海側の気候の最大の特徴は、冬の降水量の多さにあります。これは冬特有の北西の季節風が、水分を蓄えた状態で直接吹き込むためです。対照的に、太平洋側ではこの季節風が山脈によって遮られ、水分を落とした後の乾燥した風が吹くため、冬は晴天が多く乾燥する傾向にあります。このように、季節風と地形の組み合わせが日本の地域ごとの気候差を生み出しています。
問4	答え 1 ペットボトルが内側にへこむ。二酸化炭素が水に溶け、容器内の気体の圧力が外気圧より低くなったため。	二酸化炭素には水に溶ける性質（溶解性）があります。密閉した容器を振ることで二酸化炭素が水に溶け込むと、容器内に存在する気体の量が減少します。これにより容器内部の気圧が周囲の気圧（外気圧）よりも低くなるため、外側から押される力が勝り、ペットボトルが内側へ押しつぶされるようにへこみます。
問5	答え 1 角度が大きくなるほど、1人あたりの力は大きくなる	2人の力の合力が、荷物にかかる重力とつり合っているとき、2人の引く方向の間の角度が大きくなるほど、それぞれの分力の方向が横に広がるため、鉛直上向きの合力を維持するためには、より大きな力で引く必要があります。したがって、角度が広がるほど1人あたりの負担は増えます。
問6	答え 1 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気が入りにくいため、年間を通して降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きい。	中央高地は、標高の高い山々に囲まれた盆地を中心とする地域です。湿った空気が山を越える際に雨を降らせるため、山を越えて盆地に入る空気は乾燥しており、年間降水量は1500mm程度と少なくなります。また、海から離れているために海風による気温調節機能が働きにくく、夏の気温が上がりやすい一方で、冬は放射冷却などの影響で厳しく冷え込むため、一年の気温差（年較差）が大きくなるという内陸性気候特有の性質を持っています。
問7	答え 1 国債	現代の日本社会では、社会保障関係費の増大などにより、税収だけでは必要な支出をまかなうことができない状況が続いています。この不足した財源を補うために発行されるのが国債です。国債は将来の国民が納める税金で返済されるため、将来世代に負担を先送りしているという側面もあり、財政再建が大きな課題となっています。
問8	答え 1 降水量が極めて少なく、広大な砂漠やステップが分布している。	大陸内部の緯度40度から60度の間には、海からの湿った空気が届きにくい影響で、乾燥帯が形成される場所があります。この地域では樹木が育つほどの降水量がないため、砂漠や短い草の生える草原（ステップ）という独特な景観が作られます。
問9	答え 1 二酸化炭素、塩化ナトリウム、水	炭酸水素ナトリウムと塩酸が反応すると、化学変化によって二酸化炭素、塩化ナトリウム、水の3つの物質が生成されます。反応によって水素が発生することはありません。また、炭酸ナトリウムは炭酸水素ナトリウムを加熱（熱分解）した際に生じる物質であり、塩酸との反応では塩化ナトリウムが生成されます。
問10	答え 1 農業や漁業などの第1次産業に従事する人口の割合が高い	開発途上国では、経済の基盤が農林水産業に依存している場合が多く、就業人口全体に占める第1次産業の割合が高いという特徴があります。これに対し、経済発展が進んだ先進工業国では、工業化やサービス業の拡大に伴い、労働力が第2次産業や第3次産業へとシフトしているため、第1次産業の割合は低くなります。
問1	答え 1 1 円安により、海外から輸入する天然ガスや原油の代金として支払う円が増え、電気料金などの上昇要因となる。	1ドル=100円から120円になることは、1ドルの通貨を得るためにより多くの円が必要になる「円安」の状態を指します。円安が進むと、海外から輸入するエネルギー資源や原材料の輸入価格が日本円建てで上昇します。その結果、製造コストや輸送コストが増大し、最終的な製品価格や公共料金が値上がりするなど、国内の物価を押し上げる要因となります。
問1	答え 1 2 オーストラリア	オーストラリアは広大な国土に鉄鉱石や石炭、液化天然ガス（LNG）といった豊富な地下資源を有しており、これら鉱産資源の輸出が経済の大きな柱となっています。人口は約2600万人と比較的人口密度が低いことも特徴です。選択肢にある中国は機械類や衣類、カナダは原油や機械類が輸出の上位を占めるため、統計上の品目構成からオーストラリアと判断できます。
問1	答え 1 3 プレパラート	スライドガラスに観察したい対象（試料）をのせ、カバーガラスで覆ったものをプレパラートと呼びます。顕微鏡観察を行うための基本的な準備物です。